



# 小網代通信

発行：小網代ヨットクラブ  
〒238-0225  
神奈川県三浦市三崎町小網代  
1385-18  
編集：広報委員会  
編集長：里吉美恵子  
連絡先：office@koaziroyc.jp

Koaziroyc Yacht Club

2024年 5月号 VOL-311

2024. 5.10 発行

今月の内容	ページ
連絡事項 (編集委員).....	1
「バックステアアジャスターの分解修理 (サーモンフォー)」 (サーモンフォー 飯島 洋一) .....	2~3
<b>今後のイベント予定</b>	
5月 KFR :5月 19日 (日) 初島レース (別途帆走指示書をご確認ください)	
総務委員会 :5月 20日 (月) 19:00~ ハイブリッド(品川でリアル会議と Zoom 会議)で実施	

## 連絡事項

### 1. 4月 27日 (土) アンカー作業が急遽行われました。(ハーバー管理整備委員会より)

本年は春先から強風が続き、多数の係留艇に心配な箇所が見受けられました。3月 24日にダイバーによる調査を実施しました結果、漁協側からの提案もあり泊地整備活動を行うことになりました。

4月 27日は対象を3列目4列目周辺で実施いたしましたが、時間切れで4列目以降の点検を5月 25日 (土)に追加作業を実施することとなりました。改めてハーバー管理整備委員会よりご案内いたします。

漁協関係者を含め10人程の方々のご協力をいただきましたことを感謝いたします。

### 2. 4月末から5月初めにかけての連休はいかがでしたでしょうか？

久しぶりにコロナ前のような賑わいが各地から聞かれています。この期間に関東外洋四団体等のヨットレースは下記のように予定されていました。KYCからも参加された艇やメンバーもいらしたかと思います。また、クルージングに出航された艇も多かったのではないのでしょうか？下田では、衣笠、飛車角、はやとりの3艇が合流するなど海も船と人とで大賑わいだったようです。天候が良かっただけに楽しいセーリングができたことと思います。まだロングクルージングに出られている艇もいらっしゃいます。5月は強風がつきものです、無事に小網代に帰港されることを願っています。

#### 【 関東外洋四団体等のレーススケジュールより 】

- |                    |                        |             |
|--------------------|------------------------|-------------|
| ■ 4月 20日(土)~21日(日) | ルウェーフレンドシップヨットレース      | 江の島ヨットクラブ   |
| ■ 4月 28日(日)        | 第8回 東京湾カップ 三崎・横濱ヨットレース | 外洋東京湾       |
| ■ 5月 3日(金)~5日(日)   | ゴールデンウィークレガッタ          | シーボニアヨットクラブ |
| ■ 5月 4日(土)~5日(日)   | 横浜ミドル GWレガッタヨットレース     | 横浜BYC 他     |
| ■ 5月 5日(日)         | TBCレース 2024 第3戦        | 外洋東京湾       |

## バックステーアジャスターの分解修理(サーモンフォー)

サーモンフォー 飯島洋一

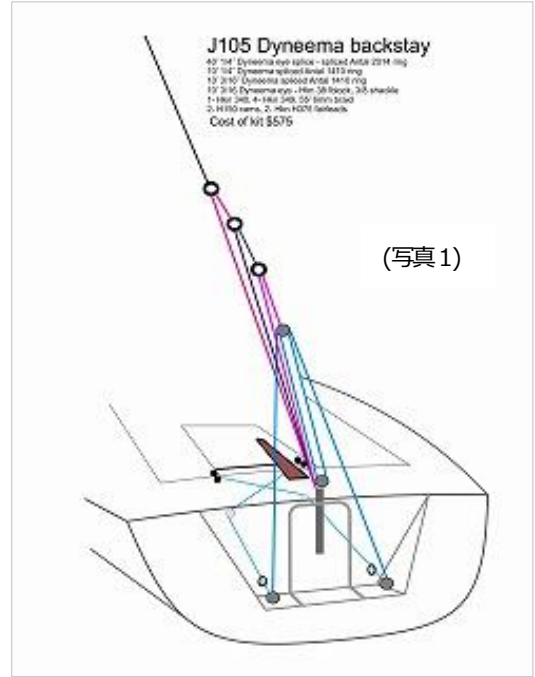
サーモンフォーの油圧バックステーのポンプは米国 Sailtec 社製のもので、2012年・2018年・2024年に分解整備をしています。バックステーアジャスターをテークル式(写真1)に変更することも検討しましたが、改造箇所が多く油圧ポンプを修理することとしました。今までの故障は3種類です。



(写真2)



(写真3)



(写真1)

- ① 油圧抜け：バックステーのテンションを入れても自然に抜けてしまう。

油圧抜け修理はシリンダーのシール劣化が原因であると想定してシール交換。解決しました。古いシールはカッターで切ってしまうますが、新しいシールを入れるのが硬くて大変です。本当はやり方が別にあるのでしょう。(写真2、3)



(写真4)

- ② オイル漏れ：ポンピングピストンからのオイル漏れ

シリンダーのシールを交換して数年間オイル漏れは止まりました。再発したので、ピストンごと交換し現在は止まっています。(写真4)

- ③ シリンダー固着：油圧を抜いてもシリンダーが伸びない

油圧ポンプの蓋の交換で簡単に治ります(写真5)。工具がないので、パイプレンチを使いましたが、新品のパーツがガリガリになります。今回は国内で入手可能な工具を削って利用しました。



(写真5)

油圧式のアジャスターは便利だが壊れ始めると定期的なメンテナンスが必須（写真6）。

シールパーツを発注する際に他のOリングも注文し交換（写真7）多分必要なかったと思います。

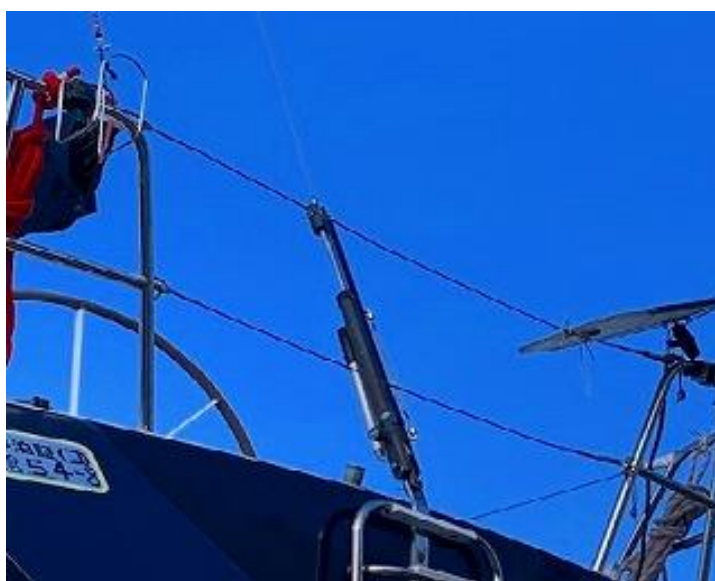


(写真6)



(写真7)

パーツの購入は Sailtec 社と直接行いました。  
2012年の購入は故マルテンゼンさんが手配して下さい、私は何もせず。  
2024年は娘婿の Wisconsin 州の実家が Sailtec 社の近くにあることが分かり、娘に頼んで購入。私は何もせず。  
これで暫くは何もせずに大丈夫でしょう！



別件：

Wisconsin 州繋がりです。便所のポンプを買ってきてもらいました。この会社も実家の近くにあることが分かっていました。国内で売っている便器は3万円程度で購入可能なのですが、パイプの接続位置が変わると船側の改造が大変なので、泣く泣く高いパーツを購入です。

